

じ か たけっしょうばんけっしょう      じ か P R P      もち  
「自家多血小板血漿（自家PRP）を用いた

なんちせいひ   ふ   かいようちりょう      せつめい  
難治性皮膚潰瘍治療の説明」



おおさかだいがくいがくぶふぞくびょういん  
大阪大学医学部附属病院



## 1 . はじめに

これからあなたに、<sup>なんちせい ひ ふ かいよう</sup>難治性皮膚潰瘍に対する<sup>ピーアールピー-ちりょう</sup>P R P 治療の  
<sup>せつめい</sup>説明をします。わからないことがあれば、なんでも<sup>き</sup>聞いてく  
ださい。

<sup>ないよう</sup>内容をよく読み、<sup>ちりょう おこな</sup>治療を行うかどうかを<sup>き</sup>決めてください。

<sup>いち どのこな</sup>一度行くと決めても、<sup>ピーアールピー- きず</sup>P R P を傷につける<sup>まえ</sup>前であればいつ  
でもやめることができるので、<sup>しんぱい</sup>心配なことがあればいつでも  
<sup>そうだん</sup>相談してください。

## 2 . 治療の目的

<sup>ピーアールピー</sup>P R P とは「<sup>たけっしょうばんけっしょう</sup>多血小板血漿」といって、<sup>ひ ふ きず</sup>皮膚の傷を治す

<sup>ぶっしつ おお はい</sup>物質が多く入ってるもので、<sup>じぶん ち つく</sup>自分の血から作ります。

<sup>なんちせい ひ ふ かいよう</sup>難治性皮膚潰瘍とは、<sup>ひ きず</sup>皮ふの傷がなかなか<sup>なお</sup>治らない<sup>じょうたい</sup>状態です。

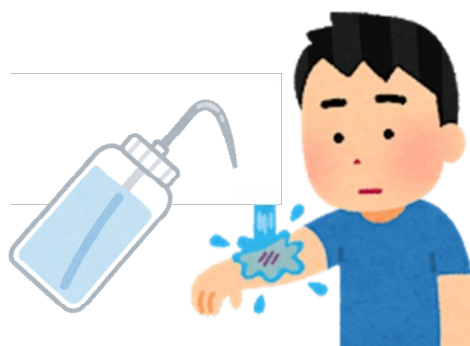
<sup>ひ ふ きず</sup>皮膚の傷を早く治すために、<sup>ピーアールピー- つか</sup>P R P を<sup>ちりょう</sup>使った治療をします。

### 3. 治療の方法

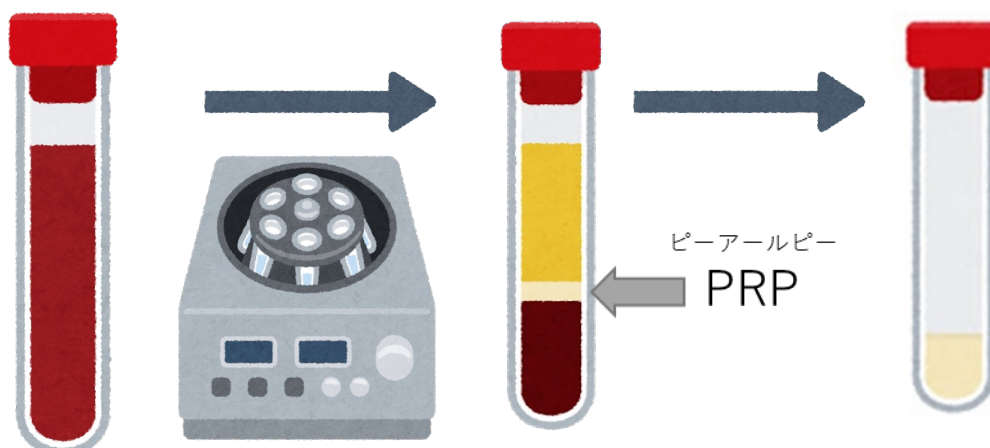
(1) まず、<sup>ピーアールピー</sup>PRPを作るために<sup>さいけつ</sup>採血をします。



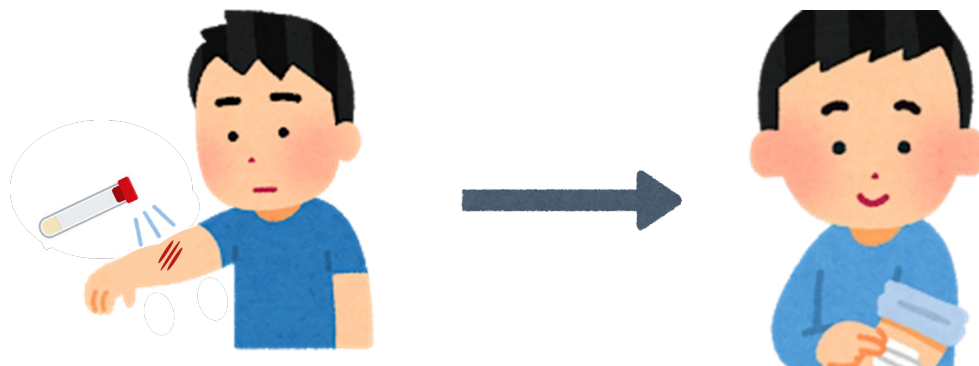
(2) <sup>きず</sup>傷をきれいにあらいます



(3) <sup>さいけつ</sup>採血した<sup>ち</sup>血を<sup>きかい</sup>機械に入れて<sup>ピーアールピー</sup>PRPをつきます。



（４）<sup>ピーアールピー</sup> P R P ができたら<sup>きず</sup>傷につけます。



（５）（１）から（４）までを、<sup>しゅうかん</sup> 1週間ごとに<sup>かい</sup> 4回くりかえします。<sup>なお</sup> 治りが<sup>わる</sup>悪いときは、さらに（１）から（４）までを、<sup>しゅうかん</sup> 1週間ごとに<sup>かい</sup> 4回くりかえします。

４．わからないこと、<sup>しんぱい</sup> 心配なことは<sup>き</sup> 聞いてください

この<sup>ちりょう</sup> 治療についてわからないこと、こまったこと、<sup>しんぱい</sup> 心配なことがあれば、<sup>たんとう</sup> 担当の<sup>せんせい</sup> 先生に<sup>き</sup> 聞いてください。

